

産業応用フォーラム

「持続社会の構築に向けた移動体用電動力応用システムの技術動向」

概要：エネルギーの多様化による化石燃料など資源枯渇問題への対応や低炭素社会実現など持続可能社会の構築に向けて、様々な分野でモータ・発電機はもとより、それらを有機的に結合させるパワーエレクトロニクスやギヤなど機械部品で構成される電動力応用システムが用いられています。本フォーラムでは、特に自動車分野をはじめ、鉄道・建機・航空機・船舶など移動体向けの電動力応用システムについて、それらの固有の特徴、それに対応したシステム構成、それらを実現するための要素技術と支援固有技術について、国内外の最新技術動向調査結果を広く会員に提供するものです。「移動体用電動力応用の総合技術調査専門委員会」（設置期間：平成 27 年 1 月～平成 29 年 6 月）のメンバーならびに関係者を講師とし、同技術に関心のある技術者、研究者、学生等の皆様を広く対象として、最新の技術動向を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2019 年 7 月 30 日（火）9:00～12:45

会場：電気学会 会議室

東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車、徒歩 2 分

TEL: 03-3221-7312

<https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

プログラム：

- 09:00-09:05 開会，主催者挨拶
 - 09:05-09:25 鉄道用電動力応用システムの技術動向 近藤 稔（鉄道総研）
 - 09:25-09:45 建機用電動力応用システムの技術動向 千葉 貞一郎（コマツ）
 - 09:45-10:05 航空機用電動力応用システムの技術動向 小坂 卓（名古屋工大）
 - 10:05-10:25 船舶用電動力応用システムの技術動向 山下 幸生（三菱重工業）
 - 休憩
 - 10:40-11:05 トヨタにおける小型ハイブリッド自動車用モータ 佐野 新也（トヨタ自動車）
 - 11:05-11:30 ハイブリッド車用重希土類フリーモータ 鎌田 剛史（本田技術研究所）
 - 11:30-11:55 新型ハイブリッドパワートレイン”e-Power”の開発 木村 誠（日産自動車）
 - 11:55-12:20 三菱 EV・PHEV 駆動用モータシステム主機と補機 石丸 英児（三菱自動車）
 - 12:20-12:45 自動車用補機モータ 藤網 雅己（デンソー）
- 司会進行：加納 善明（大同大学），有田 秀哲（三菱電機）

テキスト：電気学会技術報告 1433 号「持続社会の構築に向けた移動体用電動力応用システムの技術動向」（会員価格¥2,630（税込），一般価格¥3,758（税込））をテキストとして使用します。なお，希望者には特別価格（会員¥2,500，一般¥3,500）で頒布しますので，お申し込み時にその旨を記載ください。

参加費： 会員(正員) ¥10,000-（不課税） 非会員(一般) ¥20,000-（税込）
 会員(准・学生員) ¥5,000-（不課税） 非会員(学生) ¥9,000-（税込）

申込方法： 下記いずれかの方法より，お申し込みください。

○ホームページからのお申込み：<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/24-forum/>

○電子メール，または FAX でのお申込み：「産業応用フォーラム「持続社会の構築に向けた移動体用電動力応用システムの技術動向」参加申し込み」と題記し，会員／非会員の別，氏名，所属，連絡先（住所，電話，ファックス，電子メール），テキストの要・不要の別をご記入の上，7 月 19 日(金)までに下記へお申し込みください（定員 70 名に達し次第，締め切らせていただきます）。

問合せ先：名古屋工業大学 小坂 卓 email: kosaka(at)nitech.ac.jp【注(at)を@に置き換えて送信ください】

参加費支払い方法：参加費は，当日に現金でお支払い願います。領収書は，原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが，その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 自動車技術委員会（貝塚委員長）